

(令和 4 年 1 月 27 日受付)

第一次産業の施策について

■内容

第一次産業の明るい発展を願っています。アフターコロナを見据え、第一次産業全般への起爆展開を促すような施策計画は検討していますか。

■回答

◇農業について

近年の農業を取り巻く現状は様々な課題があり、とりわけ農業後継者問題に関しては、本市の農業の維持・発展を図るためにも大変重要な課題であり、次世代を担う人材の育成・確保が急務であると認識しております。

こうした中、市では、先進的な生産農家の協力のもと紀州田辺新規就農者育成協議会を組織し、当産地を維持していくため担い手の育成・確保に取り組んでいます。さらに、国でも令和 4 年度から就農を総合的にサポートする施策が拡充されることから、市でも新規就農者への支援の強化を図ってまいりたいと考えております。

加えて、地域農業の持続的な発展をめざし、農業に携わる全ての方が将来にわたり希望を持ち、安心して農業を続けていけるような農業経営の安定化につながる取組や農地等の維持・保全に対する施策など、引き続き取組を進めてまいります。

【農業振興課 農政係】

◇水産業について

近年、漁場環境の変化による漁獲量の減少をはじめ、価格低迷による漁業所得の低下、さらには漁業者の高齢化など水産業を取り巻く環境は大変厳しい状況にあります。

こうした中、市では、立て直しを図るため、昨年度から水産活性化事業調査に取り組んでおり、「生産・操業・つくり育て管理する漁業の推進による漁業生産性の向上」、「流通・加工改善による限られた漁獲物の付加価値化を通じた魚介類単価の向上」、「漁業を核とした多様な 6 次産業振興による漁業所得の補完」を 3 本の柱として推進していくことで、持続可能な漁業・水産業を支える次世代の担い手の育成・確保につなげていきたいと考えております。

【水産課 水産係】

◇林業について

市の山間地で産出される木材は、山間地の地域経済を支えておりますが、従事者の高齢化など様々な課題があります。

こうした中、市では「恵みへの感謝と、守り・はぐくむ誇りを胸に、森林の力を未来に

つなぐ」を基本理念とした「田辺市森づくり構想」の策定に向けて取り組んでいるところです。これまでも森林の価値向上につながる施業への補助や林道・機械化などの基盤整備に取り組んでまいりましたが、今後は右記構想に基づき、人材育成、生産販売支援など、林業の活性化につながる幅広い取組を進めてまいります。

【山村林業課 林業振興係】

第一次産業は市の基幹産業であると考えております。アフターコロナを見据え、農林水産業の更なる活性化に向け、取り組んでまいりたいと考えておりますので、ご理解賜りますようお願いいたします。

※本件は、令和４年２月８日に回答したものです。